

## Basic information

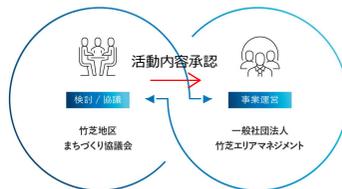
法人設立年月日	2017年3月9日
指定年月日	2018年11月27日
資本金等	0円
株主・構成団体等 (出資割合)	東急不動産(株)、鹿島建設(株)、 (株)アバンアソシエイツ、 エリアワークス(株)
職員数	9名

### ■ 法人の紹介

竹芝地区まちづくり協議会と活動の目的や方針を共有し、「豊かな緑、海、文化を実感できる、活気ある業務・商業等の拠点形成」に向け、竹芝地区を中心としたまちづくりに関する事業活動を実施、推進することを目的としている。

### ■ 官民連携による事業推進体制

地域関係者と行政関係者から成る協議会と、事業運営会社（当法人）の両輪による事業運営体制。



### ■ 活動エリア（約28ha）

業務・商業・居住が複合するエリア

竹芝地区まちづくりガイドライン（平成24年/東京都都市整備局）で規定される約28haのエリア。



## Project

### 1 竹芝Marine-Gateway Minato協議会の運営

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

#### ■ 港区との連携による各ワーキング等の実施

竹芝に関わる企業や学校、港区が共に力を合わせ、竹芝の魅力を向上させることを目的に、2020年5月に設立した官民連携プラットフォーム。「公共空間活用」「島しょ振興」「文化芸術」「スマートシティ」「竹芝地区PR」の5つのテーマを中心として活動。年一回のイベント「竹芝みなとフェスタ」で活動内容を発信。



#### ■ 未来ビジョンの策定

港区の海の玄関口である竹芝エリアの目指す20年後の姿を共有し、地域関係者が主体的に連携して取り組んでいくための方向性を示した。竹芝未来図の実現に向けた施策とロードマップを作成。

### 2 エリアMICEの検討（DMO芝東京ベイの運営）

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

#### ■ DMO芝東京ベイの設立・運営

周辺地区の50以上の企業・団体と連携してMICE誘致活動を行うDMO組織（DMO芝東京ベイ）の設立を主導し、事務局を運営。エリアへの国際会議の誘致に向けて活動を継続実施。



### 3 公共空間活用による竹芝の魅力づくりの推進

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

#### ■ ふ頭・旧芝離宮恩賜庭園の活用

ふ頭にて夏季に地域コミュニティイベント「竹芝夏ふえす」を実施。また、旧芝離宮恩賜庭園でのライトアップイベント「旧芝離宮夜会」を継続実施。



#### ■ 河川の利活用

汐留川の河川占用により、ウォーターズ竹芝前に干潟及び船着場を整備し、環境再生・学習活動を実施。



### 4 スマートシティへの取り組み

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

#### ■ 防犯カメラの設置と人流データの活用

竹芝地区内に防犯カメラを設置し、まちの安心安全の取組みを推進。また個人情報取得しない形式にて人流を取得し、エリア内データの活用による、まちの賑わい創出に活用予定。

#### ■ 3D都市モデルの活用

バーチャル竹芝(3D都市モデル)を使用し、エリア内から収集されるエリア独自のデータを取り込み、まちづくりシミュレーションツールとして活用。



## Hot topic

### ■ 竹芝回遊スタンプラリーの実施

<概要>

竹芝・浜松町エリアにおいて「舟運モビリティと陸上モビリティによるMaaSを活用した、回遊性向上の実現を目指す実証実験」を実施。

<日程>

2022年9月17日～11月18日

<内容>

オンデマンドモビリティ、シェアサイクル、船の利用でポイントを獲得



## Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用	✓	2019年6月
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生整備歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		



<https://takeshiba-am.com/>